平成26年度 農薬作物残留量分析試料調製明細書

(試験期間 26年 7月 ~ 26年11月)

1. 被験物質 (1) 一般名・剤型 (① DMTP (スプラサイド) 水和剤 (② トラロメトリン (スカウト) フロアブル (③ TPN (ダコニール1000) フロアブル (④イミノクタジンアルベシル酸塩 (ベルクート) 水和剤 (〇) カリカリカーカー (② DMTP) 36.0%

 (2) 有効成分名及び成分含有率
 ① DMTP ② トラロメトリン 1.4% 3 TPN 40.0% 40.0% 40.0%

(3) 被験物質のLot No. ①16.10 N4D04 ②16.10 HCD-04SN ③17.10 1DFG0S

₫15.10 HAB-096SM

 2. 農作物名
 キウイフルーツ
 品種名
 ヘイワード

 3. 試験実施機関名
 一般社団法人日本植物防疫協会
 茨城研究所

試験圃場所在地 茨城県結城市小田林1572 現地農家圃場

4. 試験責任者氏名 森田久孝,皆川保雄,森田恭充,增尾重治,橋本龍治,柑本俊樹,川北充彦

後藤直人,丸山直哉,有波友紀

- 5. 土性 砂土・砂壌土・壌土・埴壌土・埴土(○を付す) 減水深 cm/日
- 6. 過去1年間に作付けした作物および使用した農薬 (別紙としても構いません)

散布開始日から1年前に使用した農薬

平成26年3月17日ハーベストオイル 50倍、5月3日アグレプト水和剤1000倍、6月14日フロンサイド水和剤2000倍・

スタークル顆粒水溶剤1000倍、7月13日スミブレンド水和剤2000倍・スタークル顆粒水溶剤1000倍

7. 栽培概要 権権が、後権が、風圧の機関・軍・時が、関節、教権出版(歌順・体関)・体験(108)、水管理等 被覆責材(茶は寒れい参考号)、いちご・おうとう等の被覆時期、米の寒れい参・PV科療塔の被覆時期を記載する

露地・施設の別 露地 **有袋・無袋の別** 無袋 樹齢:22年生、棚仕立て栽培(棚高:1.2m~1.5m) 施肥:平成25年12月17日ロイヤルユーキ 40kg/10a

剪定:平成26年1月21日、開花:5月22日、交配:5月24日、摘果:6月5日

収穫期間(適期):11月上旬~

- 8.生育ステージ 試験計画書に指定された生育ステージ を配入して下さい。
- 9. 被験物質以外に使用した農薬(別紙としても構いません)

試験開始後に使用した農薬:8月22日スミプレンド水和剤2000倍(無処理区のみ散布)

10. 試験区

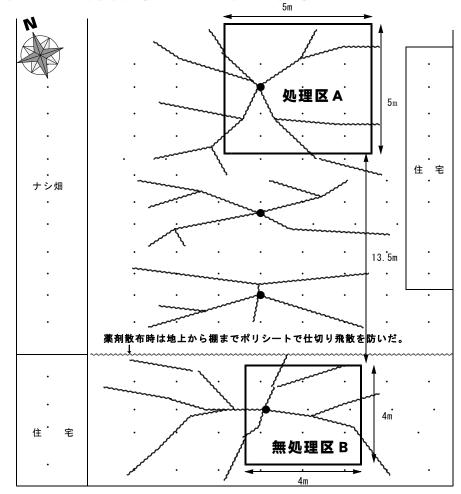
(1)試験区の面積および(株)数

処理区A:25.0m² (5m×5m)、無処理区B:16.0m² (4m×4m)

(2)施設の場合、面積・容積・高さ

(3) 試験区の配置図(試験区全体および周辺農地等の状況がわかるように配入して下さい。配入できない場合は別紙としてもかまいません)

- ア)下口内の点と点を結び、処理区および無処理区の配置関係を作図して下さい。 果樹 1 樹は点を〇で囲んで表し、必要に応じて枝の伸長方向を 記載して下さい。
- イ)試験区間および試験区と無処理区の間の距離を記入して下さい。
- ウ)圃場の畝方向、方位および圃場の傾斜方向を記入して下さい。水田は給水口および排水口を記入して下さい。



(H26グループ化:キウイフルーツ) 試験場名 <u>一般社団法人 日本植物防疫協会茨城研究所</u>

区分	A 🗵	в 🗵	処理濃度		処 理	里	処理時の生育	処理方法 (概略)	
処理月日	A 6		2000年辰及	1 O a 当	試験区当(農薬量/散布量/面積)	実際に秤量した農薬量/薬液量	ステージ	处垤万法(似略)	
H26 7月18日	ダコニール	無処理	500倍	352L	$17.6 \text{m} 1/8.8 \text{L}/25.0 \text{m}^2$	17.6 m 1/8.8 L	果実肥大期	茎 葉 散 布	
7月25日	ダコニール		500倍	352L	17.6m1/8.8L/25.0m ²	17.6m1/8.8L	果実肥大期	茎 葉 散 布	
8月 1日	ダコニール		500倍	352L	17.6m1/8.8L/25.0 m ²	17.6m1/8.8L	果実肥大期	茎 葉 散 布	
8月 8日	ダコニール		500倍	352L	17.6m1/8.8L/25.0 m ²	17.6m1/8.8L	果実肥大期	茎 葉 散 布	
8月15日	ダコニール		500倍	352L	17.6m1/8.8L/25.0 m ²	18.0m1/9L	H (** 1111 1. ##	*****	
8月15日	スプラサイド		1500倍	352L	5.87g/8.8L/25.0 m²	6.00g/9L	果実肥大期	茎葉散布 (混用)	
8月22日	ダコニール		500倍	352L	17.6m1/8.8L/25.0 m ²	18.0m1/9L	田女皿上棚	共	
8月22日	スプラサイド		1500倍	35ZL	5.87g/8.8L/25.0 m²	6.00g/9L	果実肥大期	茎葉散布 (混用)	
0 11 00 11	ダコニール		500倍	0501	17.6m1/8.8L/25.0 m ²	18.0m1/9L	EE (#2 000 1.4 Hg	茎葉散布 (混用)	
8月28日	スプラサイド		1500倍	352L	5.87g/8.8L/25.0m²	6.00g/9L	果実肥大期	全米取和(此用)	
9月29日	ベルクート		1000倍	352L	8.8g/8.8L/25.0 m²	9.00g/9L	果実肥大期	共善事 大 (21 円)	
9月29日	スカウト		1500倍	302L	5.87m1/8.8L/25.0 m ²	6.0m1/9L	未关肥人别	茎葉散布 (混用)	
10月 4日	ベルクート		1000倍	352L	8.8g/8.8L/25.0 m²	9.00g/9L	果実肥大期	茎葉散布 (混用)	
10月 4日	スカウト		1500倍	35ZL	5.87m1/8.8L/25.0 m²	6.0m1/9L	未 未 未 表 形 人 別	圣 果 敢作(底用)	
10月11日	ベルクート		1000倍	352L	8.8g/8.8L/25.0 m²	9.00g/9L	果実肥大期	茎葉散布 (混用)	
10月11日	スカウト		1500倍	302L	5.87m1/8.8L/25.0 m ²	6.0m1/9L	**************************************	全果取仰 (低用)	
10 11 10 11	ベルクート		1000倍	0501	8.8g/8.8L/25.0 m²	9.00g/9L	EE (#2 000 1.4 Hg	****** (AB)	
10月18日	スカウト		1500倍	352L	5.87m1/8.8L/25.0m²	6.0m1/9L	果実肥大期	茎葉散布 (混用)	
10月26日	ベルクート		1000倍	352L	8.8g/8.8L/25.0m²	9.00g/9L	成熟期	茎葉散布 (混用)	
10月20日	スカウト		1500倍	35ZL	5.87m1/8.8L/25.0m²	6.0m1/9L	以 烈 别	全巣似巾(促用)	

⁸月15日以降の試験散布は、調製した薬液から8.8Lをはかり取って散布機に入れた。

区分	処理方法の詳細、 処理時の使用器具(機械)、樹幹塗布、湛水散布時の水管理、	処理時刻、処理時の天候を含む処理日の天気概況
処理月日	処理時の環境条件等 土壌混和時の深度・土壌水分、種子消毒時の水温・液比等	特に降雨の有無と降雨時間、処理時および処理直後の風が試験に及ぼした影響について記入する
H26年7月18日		時刻 10:35 ~ 10:43 散布時の天候および風:曇り、無風。26mmの降雨
7月 25日		時刻 11:05 ~ 11:13 散布時の天候および風:晴れ、微風(風下に試験区無し)。降雨無し。
8月 1日	散布機器:背負式バッテリー動噴 (丸山 MSB151)	時刻 11:25 ~ 11:33 散布時の天候および風:晴れ、無風。降雨無し。
8月 8日	ノズル :新広角直P2頭口ノズル (ヤマホ : NN-D-8)	時刻 11:50 ~ 11:58 散布時の天候および風:曇り、無風。6mmの降雨
8月15日	散布方法:試験区を25区画に分割し(1区画1m×1m)、各区画を一定の 秒数で散布し、作成した薬液を全て撒ききった。	時刻 13:40 ~ 13:48 散布時の天候および風:晴れ、微風(風下に試験区無し)。0.5mmの降雨
8月22日		時刻 11:20 ~ 11:28 散布時の天候および風:晴れ、無風。降雨無し。
8月28日		時刻 15:15 ~ 15:23 散布時の天候および風:曇り、微風(風下に試験区無し)。2mmの降雨
9月29日		時刻 9:55 ~ 10:03 散布時の天候および風:晴れ、弱風(風下に試験区無し)。降雨無し。
10月 4日		時刻 10:55 ~ 11:03 散布時の天候および風:曇り、無風。降雨無し。
10月11日		時刻 10:20 ~ 10:28 散布時の天候および風:晴れ、無風。降雨無し。
10月18日		時刻 10:00 ~ 10:08 散布時の天候および風:晴れ、無風。降雨無し。
10月26日		時刻 13:50 ~ 13:58 散布時の天候および風:曇り、微風(風下に試験区無し)。降雨無し。

(1) 展着剤 使用せず 使用した区番号
(2) 備考 試験薬剤の散布時には、試験区間を地面から棚までポリフィルムで仕切った。

散布目における降雨の状況

7月18日:2時から5時にかけて22mm、12時に0.5mm、17時から24時にかけて3.5mmの降雨。散布時は作物は乾いており、また、12時の降雨は散布後約90分経過後で、かつ降雨量も少ないこと から影響は無かったと考える。

濃度または量

8月 8日:17時から21時にかけて6mmの降雨。降り始めは散布から5時間程度経過しており、薬液は乾いていたと思われることから、影響は無かったと考える。

展着剤名

8月15日:3時に0.5mmの降雨。散布時は作物は乾いており、影響は無かった。

8月28日:1時から2時にかけて1.5mm、24時に0.5mmの降雨。散布時は作物は乾いており、また24時の降雨も散布から8時間以上経過していることから薬液は乾いていたと思われ、いずれも

影響は無かったと考える。

(H26グループ化:キウイフルーツ)

12. 試料採取(試料番号は試料送付時に「送付カード」(別添様式)に記入したものを記載する)

区 分 採取月日	-	B 区 試料番号			試料採取時刻と天候	試料採取順(区番号順)	試料送付量	試料送付月日
H26.10月27日	A - 1	B (無処理)			A-1:12:00 ~ 12:15 B :11:25 ~ 11:35 晴れ	$B \rightarrow A$	A-1:30個/3.9kg B:30個/3.8kg	10月27日
10月29日	A - 2				12:50 ~ 12:55 晴れ	A	30個/4.4 kg	10月29日
11月 2日	A - 3				9:05 ~ 9:10 晴れ	A	30個/4.5 kg	11月 2日

区分採取月日	送付試料につい	▼ (該当項目に〇を付し、必要に応じてその原因を記載する)
H26年10月27日	1. 試料の大きさは(やや大きい(通常)やや小さい 大きさにバラフキがある) 2. 熱期は(やや早い(通常)やや過熱) 3. その他() 4.原因
10月29日	1. 試料の大きさは(やや大きい(通常)やや小さい 大きさにバラフキがある) 2. 熱期は(やや早い(通常)やや過熱) 3. その他() 4. 原因
11月 2日	1. 試料の大きさは(やや大きい(通常)やや小さい 大きさにバラツキがある) 2. 熱期は(やや早い(通常)やや過熱) 3. その他() 4. 原因
	1. 鉄料の大きさは(やや大きい 通常 やや小さい 大きさにバラツキがある) 2. 熱期は(やや早い 通常 やや過熱) 3. その他() 4. 原因
	1. 試料の大きさは(やや大きい 通常 やや小さい 大きさにバラツキがある) 2. 熱期は(やや早い 通常 やや過熱) 3. その他() 4. 原因
	1. 試料の大きさは(やや大きい 通常 やや小さい 大きさにバラフキがある) 2. 熱期は(やや早い 通常 やや過熱) 3. その他() 4. 原因

(1) 封料坪取方法	使用した器具(機械)、	採取方法の詳細、
------------	-------------	----------

なお、手袋および鋏は、試験区毎に交換した。

AND THE AND TH

(2) 採取後の調製・梱包方法 試料採取後の加工、水洗い、根等の除去、風乾、乾燥、

採取した試料は、調製は行わず試料番号毎に包装紙を敷いたダンボール箱に入れ、動かないように包装紙を詰めて箱の内側に試験区ラベル、外側に梱包シールを貼り付けて梱包した。

(3)試料送付先 分析機関: 一般財団法人残留農薬研究所 化学部

(4)試料の輸送方法 ^{到着日指定、温度指定、} 各試料は、ヤマト運輸の冷蔵便で到着を送付翌日の午前中に指定して送付した。

鞩达云任寺

制达云红寺

(5) 備考

(H26グループ化:キウイフルーツ) 試験場名 <u>一般社団法人 日本植物防疫協会茨城研究所</u>

試験期間中の気象

観測地点 : 茨城県筑西市西石田 アメダス下館

試料調製場所: 茨城県結城市小田林1572 現地農家ほ場(観測地点との距離は、約11km)

(26年)

月	В	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
Ī.	平均気温(℃)																		22. 3	21. 9	23. 0	23. 5	25. 4	27. 5	27. 3	28. 2	28. 9	27. 2	25. 0	25. 2	26. 0	27. 7
Ľ	降水量 (mm)																		26. 0	21. 5	4. 5	0.0	0.0	0.0	1. 0	0.0	0.0	3. 0	0.0	0.0	0.0	0. 0
	平均気温(℃)	27. 3	28. 5	28. 6	28. 6	29. 7	29. 3	28. 3	26. 4	24. 2	25. 4	27. 7	22. 4	24. 3	25. 9	27. 6	23. 2	23. 6	26. 4	27. 6	28. 0	28. 5	27. 8	25. 3	25. 9	24. 3	22. 3	20. 1	20. 3	22. 2	21. 5	21. 9
L	降水量 (mm)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0. 0	0.0	6.0	0.0	26. 0	0.0	8. 5	0.0	0.0	0. 5	10.0	0.0	0. 0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.0	16. 0	1. 5	2. 0	0.0	7. 0	0. 0
	平均気温(℃)	21. 1	22. 8	22. 1	23. 6	25. 6	25. 6	20. 3	20. 6	22. 1	21. 6	20. 4	20. 6	20. 5	21. 1	20. 4	22. 4	21.0	18.8	17. 6	17. 4	18.3	19. 2	18. 9	20. 4	21. 5	20. 3	18. 2	19. 5	20. 5	21. 6	
9	降水量 (mm)	19.5	0. 0	0.0	0.0	0.0	2. 0	19. 5	0.0	0. 0	0. 0	1.5	6.0	1. 5	0. 0	0.0	0.0	0. 0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4. 0	1.0	0.0	0.0	0.0	0. 0	0.0	
10	平均気温(℃)	19. 1	19. 2	23. 4	21.6	15. 9	18. 3	17. 7	17. 8	18. 7	19. 1	17. 2	15. 8	16. 0	20. 9	14. 3	14. 7	14. 6	12. 9	14. 7	16. 4	16. 7	14. 7	12. 8	13. 7	14. 6	16.8	17. 3	12. 2	10.8	13. 5	15. 6
10	降水量 (mm)	0.0	0. 0	0.0	0.0	75. 5	132. 0	0.0	0.0	0. 0	0. 0	0.0	0.0	24. 0	11. 0	0. 5	0.0	0.0	0. 0	0.0	4. 0	0.0	12. 5	4. 5	0.0	0.0	0.0	2. 5	0.0	0. 0	0. 0	0.0
1,1	平均気温(℃)	15. 1	17. 1																													
	降水量 (mm)	12.0	0.0																													

写真1. 試験圃場全景全景



写真4. 薬液調製状況



写真7. A区1回目散布時の果実



写真2. 薬剤処理区



写真5. 散布状況



写真8. A区2回目散布時の果実



写真3. 無処理区 (手前に飛散防止用遮蔽幕設置)



写真6. 散布状況



写真9. A区3回目散布時の株の状況



写真10. A区4回目散布時の果実



写真13. A区7回目散布時の株の状況



写真16. A区10回目散布時の果実



写真11. A区5回目散布時の株の状況



写真14. A区8回目散布時の果実



写真17. A区11回目散布時の株の状況



写真12. A区6回目散布時の果実



写真15. A区9回目散布時の株の状況



写真18. A区12回目散布時の果実



写真19. A-1試料



写真22. A - 4の試料



写真20. 試料の梱包



写真23.Bの試料



写真21. A - 3 の試料



平成26年度 農薬作物残留量分析試料調製明細書

(試験期間2014年7月~10月)

I.被験物質 	
1) 一般名・剤型 ②DMTP(スプラサイド)水和剤	10. 試験区
③トラロメトリン (スカウト)フロアブル ④イミノクタジンアルベシル酸塩(ベルクート)水和剤	(1) 試験区の面積および本(株)数
2) 有効成分名及び成分含有率 ①TPN 40.0% 2) 有効成分名及び成分含有率 ②DMTP 36.0%	
③トラロ사リン 1.4% ④イミノクタシ・ンアルヘ・シル酸塩 40.0%	
3) 被験物質のLot No. ①1DFG0S ②N4D04	
③HCD-04SN ④HAB-096SM	(2) 施設の場合、面積・容積・高さ 棚高 : 1 . 5 m
2. 農作物名 キウイフルーツ 品種名 ヘイワード	
3. 試験実施機関名 一般社団法人 日本植物防疫協会 山梨試験場	(3) 試験区の配置図(試験区全体および周辺農地等の状況がわかるように記入して下さい。記入できない場合は別紙としても構いません)
試験圃場所在地 山梨県甲州市塩山牛奥 日植防借り上げ圃場	ア)下口内の点と点を結び、処理区および無処理区の配置関係を作図して下さい。果樹1樹は点をOで囲んで表し、必要に応じて枝の伸長 方向を記載して下さい。
1. 試験責任者氏名 小川正、宮川直也、坂野真平、森田和博、中西秀明	イ)試験区間および試験区と無処理区の間の距離を記入して下さい。
5 . 土性 砂土・砂壌土・〇壌土・埴壌土・埴土 (〇を付す) 減水深 ー cm/日	ウ) 圃場の畝方向、方位および圃場の傾斜方向を記入して下さい。水田は給水口および排水口を記入して下さい。
2013/10/3 フェニックス顆粒水和剤 4000倍, サンマイト水和剤 1500倍 混用散布	
。 また John (西京 福祖朔、移植朔、施肥の種類・量・時期、樹齢、栽植密度(畝間・株間)・株数(/10a)、水管理等、	
7. 栽培概要 (権機・機・機・機・機・機・機・機・機・機・機・機・機・機・機・機・機・機・機・	
露地・施設の別 露地 有袋・無袋の別 無袋	別添1に記載
樹齢: 27年生, 栽植密度: 約20樹/10a(樹間 6×8m), 棚仕立て, 樹高: 約1.7m 	
整枝·剪定:平成26年1月上旬, 施肥:平成26年1月上旬 化成配合肥料(N15-P15-K15) 10kg/樹	
開花始め: 平成26年5月7日, 満開期: 平成26年5月12日頃, 摘果: 平成26年6月中旬	
収穫期間(適期) : 10月中旬~11月上旬 	
、 	
3. 生育ステージ 試験計画者に指定された生育ステージ を記入して下さい。	

11. 処理方法(下のA~G欄へは該当する処理日に「O」あるいは剤型を記載する)

①TPN(ダコニール1000) ②DMTP(スプラサイド)水和剤

区分	A 区	В 区	C 🗵	D 区	E 区	F 区	G 区	処理濃度		処 理 量	処理時の生育	加亚士士(挪政)
処理月日	A 区		CE	D 区		F L	G E	处理振及	10a当	試験区当(農薬量/散布量/面積)	ステージ	処理方法(概略)
7月 11日	1	無処理						500倍	357L	24.0mL/12.0L調製液を作成し、 30m² に10.7Lを散布した。	果実肥大期	散布
7月 18日	1							500倍	357L	24.0mL/12.0L調製液を作成し、 30m²に10.7Lを散布した。	果実肥大期	散布
7月 25日	1							500倍	370L	24.0mL/12.0L調製液を作成し、 30m² に11.1Lを散布した。	果実肥大期	散布
8月 1日	1							500倍	370L	24.0mL/12.0L調製液を作成し、 30m²に11.1Lを散布した。	果実肥大期	散布
8月 7日	12							①500倍 ②1500倍	370L	①24.0mL②8.0g/12.0L調製液 を作成し、30m ² に11.1Lを散布 した。	果実肥大期	散布
8月 15日	12							①500倍 ②1500倍	370L	①24.0mL②8.0g/12.0L調製液 を作成し、30m ² に11.1Lを散布 した。	果実肥大期	散布
8月 22日	12	_						①500倍 ②1500倍	370L	①24.0mL②8.0g/12.0L調製液 を作成し、30m ² に11.1Lを散布 した。	果実肥大期	散布
月 日												

区分	処理方法の詳細、 処理時の使用器具(機械)、樹幹塗布、湛水散布時の水管理、	処理時刻、処理時の天候を含む処理日の天気概況
処理月日	処理時の環境条件等 ±壤混和時の深度・土壌水分、種子消毒時の水温・液比等	特に降雨の有無と降雨時間、処理時および処理直後の風が試験に及ぼした影響について記入する
	試験区を30区画(1m×1m)に分け、㈱丸山製作所製背負式バッテリー噴霧機	11時50分から散布。処理時の天候:晴れ。微風(風下に試験区なし)。
7月 11日	(MSB1500Li・ヤマホ2頭ロノズル(NN-D-8Sチップ装着))を用いて、時間を	処理約10時間前に1.0mmの降雨を記録しているが、処理時には果実および茎葉は乾いていたため、散布への影響
	計測しながら、目標量を果実を含む茎葉全体に散布した。	はないと判断した。
7月 18日	同上	7時50分から散布。処理時の天候:曇り。無風。
78.058		8時35分から散布。処理時の天候:晴れ。無風。
7月 25日	同上	当日の17時以降に1.0mmの降雨があったが、処理後6時間以上経過していたため、試験への影響はないと判断した。
8月 1日	同上	8時45分から散布。処理時の天候:晴れ。無風。
		当日の21時以降に7.0mmの降雨があったが、処理後12時間以上経過していたため、試験への影響はないと判断した。
8月 7日	同上	9時15分から散布。処理時の天候:晴れ。無風。
8月 15日	同上	13時40分から散布。処理時の天候 : 晴れ。無風。
8月 22日	同上	9時55分から散布。処理時の天候:晴れ。無風。
月 日		

(2)備考

11. 処理方法(下のA~G欄へは該当する処理日に「O」あるいは剤型を記載する)

③トラロメトリン(スカウト)フロアブル ④イミノクタジンアルベシル酸塩(ベルクート)水和剤

区分	A 区	в 🗵	C 区	D 区	E 区	F 区	G 区	処理濃度	10.14	処 理 量	処理時の生育	処理方法(概略)
処理月日									10a当	試験区当(農薬量/散布量/面積)	ステージ	
9月 22日	34	無処理						③1500倍 ④1000倍	373L	③8.0mL④12.0g/12.0L調製液 を作成し、30m ² に11.2Lを散布 した。	果実肥大期	散布
9月 29日	34							③1500倍 ④1000倍	373L	③8.0mL④12.0g/12.0L調製液 を作成し、30m ² に11.2Lを散布 した。	果実肥大期	散布
10月 6日	34							③1500倍 ④1000倍	373L	③8.0mL④12.0g/12.0L調製液 を作成し、30m ² に11.2Lを散布 した。	果実成熟期	散布
10月 14日	34							③1500倍 ④1000倍	373L	③8.0mL④12.0g/12.0L調製液 を作成し、30m ² に11.2Lを散布 した。	果実成熟期	散布
10月 20日	34							③1500倍 ④1000倍	373L	③8.0mL④12.0g/12.0L調製液 を作成し、30m² に11.2Lを散布 した。	収穫期	散布
月 日												
月日												

区分	処理方法の詳細、 処理時の使用器具(機械)、樹幹塗布、湛水散布時の水管理、	処理時刻、処理時の天候を含む処理日の天気概況
処理月日	処理時の環境条件等 ±壤混和時の深度・±壌水分、種子消毒時の水温・液比等	特に降雨の有無と降雨時間、処理時および処理直後の風が試験に及ぼした影響について記入する
9月 22日	試験区を30区画(1m×1m)に分け、㈱丸山製作所製背負式バッテリー噴霧機(MSB1500Li・ヤマホ2頭ロノズル(NN-D-8Sチップ装着))を用いて、時間を計測しながら、目標量を果実を含む茎葉全体に散布した。	14時20分から散布。処理時の天候:晴れ。無風。
9月 29日	同上	9時00分から散布。処理時の天候:晴れ。無風。
10月 6日	同上	15時50分から散布。処理時の天候:晴れ。微風(風下に試験区なし)。 当日、処理約6時間前までに48.5mmの降雨を記録しているが、処理時には果実および茎葉は乾いていたため、 散布への影響はないと判断した。
10月 14日	同上	15時55分から散布。処理時の天候:晴れ。微風(風下に試験区なし)。 処理約13時間前に2.5mmの降雨を記録しているが、処理時には果実および茎葉は乾いていたため、散布への影響 はないと判断した。
10月 20日	同上	10時05分から散布。処理時の天候:曇り。無風。 当日の20時以降に1.5mmの降雨があったが、処理後9時間以上経過していたため、試験への影響はないと判断した。
月 日		
月日		

(1)展着剤	使用せず
(2) 供来	

12. 試料採取(試料番号は試料送付時に「送付カード」(別添様式)に記入したものを記載する)

採取月1		A 区 試料番号	·		区 号	G 区 試料番号	試料採取時刻と天候	試料採取順(区番号順)	試料送付量	試料送付月日
10月	21日	A-1	В				B区: 9時10分~ 9時20分 曇り A区: 9時22分~ 9時28分 曇り	B→A	B区32個(3.6kg)×1分析 A区32個(3.5kg)×1分析	10月 21日
10月	23日	A-2					A区:10時44分~10時52分 雨	А	A区32個(3.6kg)×1分析	10月 23日
10月	27日	A-3					A区: 9時30分~ 9時40分 晴れ	А	A区32個(3.6kg)×1分析	10月 27日
J	月 日									月 日
J	月 日									月 日
J	月 日									月 日

区 分 採取月日	送付試料について(験当項目に〇を付し、必要に応じてその原因を記載する)									
10月 21日	1. 試料の大きさは(やや大きい(通常)やや小さい 大きさにバラツキがある)2. 熟期は(やや早い(通常)やや過熱) 3. その他() 4. 原因								
10月 23日	1. 試料の大きさは(やや大きし(通常)やや小さい 大きさにバラツキがある)2. 熱期は(やや早し(通常)やや過熱) 3. その他() 4. 原因								
10月 27日	1. 試料の大きさは(やや大きし 通常) やや小さい 大きさにバラツキがある)2. 熟期は(やや早し 通常) やや過熱) 3. その他() 4. 原因								
月 日	1. 試料の大きさは(やや大きい 通常 やや小さい 大きさにパラツキがある)2. 熱期は(やや早い 通常 やや過熱) 3. その他() 4. 原因								
月 日	1. 試料の大きさは(やや大きい 通常 やや小さい 大きさにパラツキがある)2. 熱期は(やや早い 通常 やや過熱) 3. その他() 4. 原因								
月 日	1. 試料の大きさは(やや大きい 通常 やや小さい 大きさにパラツキがある)2. 熱期は(やや早い 通常 やや過熱) 3. その他() 4. 原因								

(1)試料採取方法

(2)採取後の調製・梱包方法 は料採取後の加工、水洗い、根等の除去、風乾、乾燥、

(と) (水 (人 (大)) 以後・物すり等の方法、再後の試料開製方法および試料の梱包方法を記載

採取した果実を未使用のフルーツネットシートおよびボーカスペーパーを敷いたダンボール箱に入れ、上からボーカスペーパーおよびフルーツネットシートを被せ果実が動かないようにボーカスペーパーを隙間に詰めた。

ダンボール箱には試験区ラベル及び梱包シールを貼り付け梱包した。

10月21日および23日は、試料が濡れていたため試験場の試料調製室で風乾後梱包した。 10月27日は、圃場隣接地に駐車した車の中で梱包作業を行った。

(3) 試料送付先 分析機関:一般財団法人 残留農薬研究所

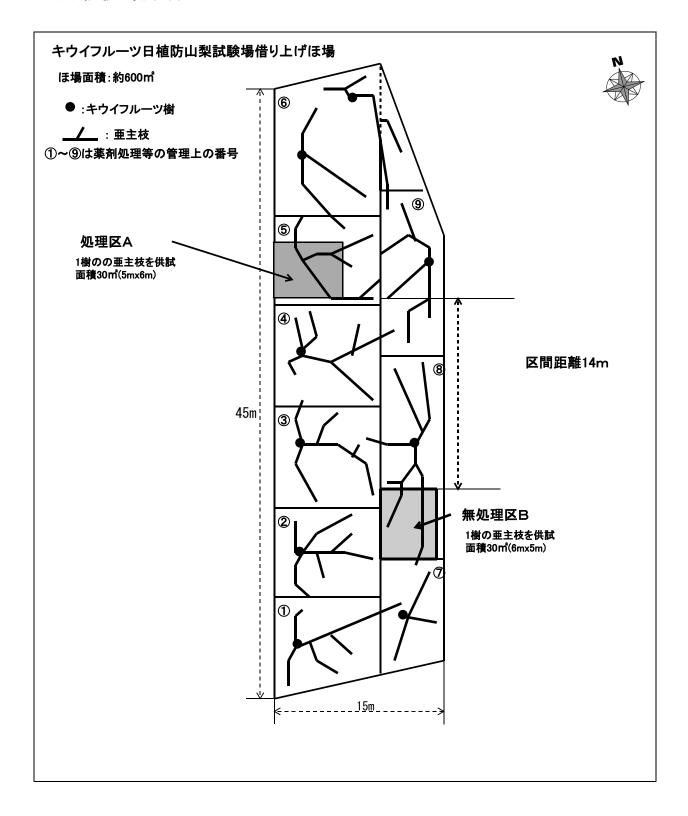
(4) 試料の輸送方法

「製着甲間定温度指定、
採取当日、ヤマト運輸(株)のクール宅急便(冷蔵)で翌日午前中着指定で送付した。

(5)備考

別添 1

10. (3) 試験区見取り図



気 象 表

観測地点:アメダス観測所:勝沼(山梨県甲州市勝沼町勝沼)

試料調製場所から直線距離で約2km

	勝沼	勝沼	勝沼	勝沼	勝沼
年月日	降水量の合 計(mm)	平均気温(℃)	最高気温(℃)	最低気温(℃)	日照時間(時間)
2014/7/11	1	27.6	35.9	21.5	9
2014/7/12	0	27.5	34.3	22.5	10
2014/7/13	0	23.8	27.2	21.3	0.2
2014/7/14	0	26.4	33.8	20	7.3
2014/7/15	0	27.3	34.7	23.5	5.9
2014/7/16	0	27.9	36.3	22.6	11
2014/7/17	0	27.7	33.9	24.1	5.1
2014/7/18	0	25.6	30.7	23.1	0.1
2014/7/19	1	24.1	28.9	20.8	0.8
2014/7/20	24	23.2	29.9	20.1	4.9
2014/7/21	2.5	24.1	32.6	19.9	5.8
2014/7/22	0	26.4	33.6	22	7
2014/7/23	0	27.4	33.9	22.5	8.3
2014/7/24	0	28.2	35.5	23.9	3.9
2014/7/25	1	28.8	37.7	23.5	8
2014/7/26	0	29.3	36.8	23.6	12.3
2014/7/27	0	29.1	37	23.3	
2014/7/28	0	25.6	33.1	20.2	10.7
2014/7/29	0	25.6	34.6	19.2	
2014/7/30	0	26	35.4	18.5	
2014/7/31	0	27.4	36.4	20.7	
2014/8/1	7	27.5	36.9	21.7	
2014/8/2	0	26.6	34.9	20.9	
2014/8/3	0	27.2	32.1	22.8	
2014/8/4	0.0)	26.5)	32.2)	23.3)	1.9]
2014/8/5	0	27.9	35	22.4	
2014/8/6	0	28.7	36	23.2	
2014/8/7	0	28.6	35.7	24.4	
2014/8/8	0	26	29	23.4	
2014/8/9	0	24.3	29.2	21.9	
2014/8/10	18.5	25.2	28.9	21.2	
2014/8/11	9.5	27.6	34.5	23.1	8.4
2014/8/12	20	22.6	24.2	21.8	
2014/8/13	0	25.4	31.3	20.7	
2014/8/14	5	24	25.4	22.8	
2014/8/15	0	26.8		22.6	
2014/8/16	0.5	27	33.9	24.2	3

気 象 表

	勝沼	勝沼	勝沼	勝沼	勝沼
年月日	降水量の合 計(mm)	平均気温(°C)	最高気温(°C)	最低気温(℃)	日照時間(時間)
2014/8/17	0	27.2	32.8	23.1	4.8
2014/8/18	0	27.5	34.7	23.5	6.4
2014/8/19	0	27.6	35.2	22.8	9.5
2014/8/20	0	29.2	36.8	23.4	10.4
2014/8/21	0	28.5	35.9	24.4	8.7
2014/8/22	0	28.3	35.5	24.3	9.1
2014/8/23	0	25.2	31.3	22.2	2.3
2014/8/24	0.5	24.9	31.2	20.1	5.5
2014/8/25	2	24.7	30.7	21.7	3.3
2014/8/26	0	25.2	32.4	23.2	2
2014/8/27	0	22.5	25.8	20.9	0.5
2014/8/28	0.5	21.9	25.5	20.2	0
2014/8/29	5.5	22.2	29.4	18.6	1.8
2014/8/30	6	21.8		18.7	1.7
2014/8/31	0	23		19	4.9
2014/9/1	41.5	19.7		18.6	
2014/9/2	0	22.7	30.2	17.5	6.6
2014/9/3	0	23.2		20.2	
2014/9/4	0	22.7	25.6	18.8	
2014/9/5	0	23.8		21.3	
2014/9/6	2	25.8	33.6	22.4	
2014/9/7	3.5	22.4	25.9	20.3	
2014/9/8	0	20.5		16.9	
2014/9/9	0	22.8	31.9	16.9	
2014/9/10					4.9
2014/9/11	0.5	20.8		18.3	
2014/9/12	0	21.3		17.1	8.8
2014/9/13	0	20.9		16.1	8
2014/9/14	0	20.8			
2014/9/15	0	20.9		16.8	
2014/9/16		22.6	29.4	17.6	
2014/9/17	0	21.4		18.3	
2014/9/18		20.2		16.3	
2014/9/19	0	17.1	21.9	12.7	
2014/9/20		16.2			
2014/9/21	0	17.2	26.7	9.3	8.7

気 象 表

	勝沼	勝沼	勝沼	勝沼	勝沼
年月日	降水量の合 計(mm)	平均気温(℃)	最高気温(℃)	最低気温(℃)	日照時間(時間)
2014/9/22	0	19.7	28.4	13.7	8
2014/9/23	0	19.4	27.9	12.7	9.5
2014/9/24	0	19.3	22.6	14.3	2.5
2014/9/25	1.5	22.5	27.2	18.7	2.1
2014/9/26	0	21.7	29.5	17.3	7.8
2014/9/27	0	19	26.1	13.8	10.5
2014/9/28	0	19.2	30.4	11.3	10.7
2014/9/29	0	19.6	28.5	12.2	10.6
2014/9/30	0	21.2	29.5	14.2	9.1
2014/10/1	0	21.5	29.5	19.1	6.5
2014/10/2	0	21.3	28.7	16.1	7.2
2014/10/3	0	23.1	30.5	16.2	10.1
2014/10/4	0	22.7	28.5	20.1	5.1
2014/10/5	117	16.5	20.6	15.3	0
2014/10/6	48.5	18.7	26.9	14.9	3.2
2014/10/7	0	17.7	24.1	13.7	9
2014/10/8	0	17.6	23.2	13	5.9
2014/10/9	0	18.7	25.8	14.5	8.2
2014/10/10	0	18.3	24.3	13.4	6.2
2014/10/11	0	18.6	26	14.5	6
2014/10/12	0	17.1	21.7	14.4	4.7
2014/10/13	30	15	16.7	14.1	0
2014/10/14	2.5	19.5	24.8	13.7	9.8
2014/10/15	6	12	14.7	10.2	0.2
2014/10/16	0.5	13.9	20.7	9.3	7.9
2014/10/17	0	13.9	22.9	7.3	10
2014/10/18	0	13.1	21.3	6.8	7.9
2014/10/19	0	14.4	22.5	7.4	8.4
2014/10/20	1.5	13.4	16.4	8.7	0.9
2014/10/21	0.5	16.6	21.2	13.8	3.6
2014/10/22	23	14.6	17.2	12.1	0
2014/10/23	3	12.4	15.3	11.4	0
2014/10/24	0	14.6	20.6	9.4	9.8
2014/10/25	0	14.7	21.9	10.5	8.1
2014/10/26	0	14.9	22.8	8.5	4
2014/10/27	0	16.6	22.7	10.9	6.8